

社会福祉法人熱田福祉会

「子育て支援センターのぎく」



のぎくだよ



平成30年11月号



開所時間：月曜日から金曜日 9時～14時

住所：名古屋市熱田区二番二丁目13-7

電話：052-355-8577

どなたでも予約なしで利用できます!!

詳細についてホームページでも確認できます!!



11月

感触あそび、いないいないばああそび、パネルシアター など。

1日(木)やきいも大会 11時～ のぎく保育園 園庭

6日(火)健康なからだづくり 10時半～ 支援センターのぎく

講師 畑尾清子 氏 (のぎく保育園の看護師)

朝夕めっきり涼しくなってきました。日中は暖かいので衣服の調整して、体調に気をつけましょう。のぎく保育園のプレイルームであそびました。春の頃はお母さんにべったりであそびも消極的でしたが、10月23日のプレイルームでは自ら遊具に上ったりすべったりして、それがうれしくて何回も繰り返し楽しんでいました。大きくなった～と実感しました。ウサギ、馬、トンボ}のリズムあそびはピアノの音にあわせてお母さんと一緒にからだを動かして楽しみました。



子育ての土台!お母さん自身も大切に!!

講師に若子理愛子さんをお迎えして親子の触れ合い講座を行いました。少し前の日本の子育ては、隣り近所みんなで協力し合って育てる時代でした。しかし現在は個々、核家族化が進み日中は家の中で母と子だけの孤立した生活をされている方が多いそうです。また、産後のお母さんの体は思いのほか、もろくて弱くなっているそうです。そんな状況の中で、“お母さんがいつも笑顔で子育てするためには!”のヒントをフリップを見ながら楽しく熱のこもったかたりではなしをしていただきました。「悩みのつきない毎日ですが自分を大切にしたい」「大好きだよと子どもに声をかけていきたい」などの感想を頂きました。



ちょっと ほけんコーナ



子どもの耳の病気に気をつけましょう。

日中も涼しくなり、鼻水が出るというお子さんも多くなってきてませんか?鼻水が長引いたり、黄色い鼻水が出たりしたら要注意です、急性中耳炎を疑いましょう。風邪に引き続いて発症することが多く、鼻のおくから耳管というトンネルで細菌が侵入しておこります。小さいお子さんは自分で痛みをいうのも難しいので機嫌が悪かったり、発熱、しきりに耳を触るというようなことがあれば耳鼻科受診をしましょう。

耳あかを上手にとりましょう。

- 耳そうじのし過ぎで耳の中を傷つけることもあります。
- 耳そうじは1～2週間に1回程度にしましょう

